

日医発第 1213 号（技術）
令和 5 年 10 月 4 日

都道府県医師会担当理事 殿

公益社団法人日本医師会
常任理事 渡辺 弘司
(公印省略)

令和 5 年度臓器移植普及推進月間及び臓器移植推進国民大会の実施、
厚生労働省の取組に関する国民への周知について

平素より、本会会務にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみ、その回復が見込まれる人に対して行う医療で、臓器提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療です。日本では、現在移植を希望されている方はおよそ 16,000 名ですが、一年間に臓器を提供される方はおよそ 100 名、移植を受けることができる方はわずか 400 名と諸外国に比べ非常に少ない状況です。

臓器移植の一層の定着及び推進を図るためには、より多くの方々に臓器移植に対する理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただくことが極めて重要です。そこで毎年 10 月を「臓器移植普及推進月間」として、広く国民に対する普及啓発を行うこととしております。

今般、令和 5 年度臓器移植普及推進月間（10 月 1 日～同月 31 日）及び臓器移植推進国民大会（10 月 21 日、広島県）について、別添のとおり実施することとなり、厚生労働省より本会に対し周知方依頼がありました。

あわせて、臓器移植普及推進月間における厚生労働省の取組であるラジオ、広報誌との連携や普及啓発動画の公開について、国民向けの周知協力がありました。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただきますとともに、貴会管内の関係各所にご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。その際、ポスター、別添を掲示する等の具体的な方法により周知にご協力をいただけますよう重ねてお願い致します。

===毎年 10 月は臓器移植普及推進月間です===

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみ、その回復が見込まれる人に対して行う医療で、臓器提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療です。

移植医療に関心を持たれている方はもちろん、今まで関心がなかった方や様々な意見を聞いて臓器提供に関するご自身の意思を考えたいと思われている方は、ぜひご覧ください。

◆第 24 回臓器移植推進国民大会（広島県／WEB 配信）

【日時】令和 5 年 10 月 21 日（土）13 時 30 分～16 時 30 分

【プログラム】別添のポスターをご参照ください

【参加方法】WEB 配信の視聴（事前申し込み不要）

<https://www.youtube.com/watch?v=XZkfTLtkGdQ>

◆政府広報ラジオ「青木源太・足立梨花 Sunday Collection」

【日時】令和 5 年 10 月 15 日（日）7 時 30～分 7 時 55 分

【キー局】エフエム東京（TOKYO FM）※全国 38 局ネットで放送

※放送後一年間、トーク部分のみを抜粋した音声配信が展開されます。

<https://www.gov-online.go.jp/pr/media/radio/sc/index.html>

◆広報誌「厚生労働」（2023 年 10 月号）

特集：あなたの気持ち、行動に移しませんか よし！自分も「臓器提供」について考えよう！

https://www.mhlw.go.jp/houdou_kouhou/kouhou_shuppan/magazine/

◆厚生労働省 Youtube チャンネル：動画「移植によってつながるいのち」

ドナー家族の視点から、臓器提供という尊い意思が、誰かの未来をつなぐまでのストーリーを紹介しています。

<https://www.youtube.com/watch?v=mum0AftgEdc>

<臓器提供意思表示について>

臓器提供の意思表示は、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカード・意思表示カード・インターネットによる意思登録により行うことができます。詳細は、日本臓器移植ネットワークのサイトをご覧ください。

<https://www.jotnw.or.jp/learn/method/>

ともに結ぶ

いのち のリボン

HIROSHIMA 2023

第24回

臓器移植推進国民大会

2023.10.21 Sat [13:30~16:30]

会場：広島県民文化センター 〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3

主催／厚生労働省、広島県、(公社)日本臓器移植ネットワーク
(公財)日本腎臓財団、(公財)ひろしまドナーバンク

後援／(公社)日本医師会、(公社)日本透析医会、文部科学省、NHK、(一社)日本民間放送連盟、(一社)日本新聞協会、(公社)ACジャパン、(公財)健康・体力づくり事業財団、(公社)日本看護協会、(一社)全国腎臓病協議会、(一社)日本腎臓学会、(一社)日本透析医学会、(一社)日本移植学会、(公財)日本アイバンク協会、NPO法人日本移植者協議会、NPO法人腎臓サポート協会、広島市、広島県教育委員会、(一社)広島県医師会、(一社)広島県歯科医師会、(公社)広島県薬剤師会、(公社)広島県看護協会、(一社)広島県病院協会、広島大学病院、NPO法人広島県腎友会、(株)中国新聞社、(株)中国放送、(株)テレビ新広島、(株)広島ホームテレビ、広島テレビ放送(株)、広島エフエム放送(株)

多くの方が本大会を視聴することで
移植医療の社会への理解につながります。



WEB配信は
こちらから

視聴
無料

※エントリー不要。

お申し込み
方法

ご来場の方は事前の申し込みをお願いします。

来場参加ご希望の方は、はがき・FAX・Eメールに郵便番号、住所、名前、年齢、電話番号、メールアドレスを明記の上、下記までお送りください。

※応募多数の場合は抽選

お申し込み先

(株)中国新聞アド『臓器移植推進国民大会』係

●はがき／〒730-0044 広島市中区宝町5-28 ●FAX／082-247-2746 ●Eメール／medical01@chu-ad.co.jp

※個人情報(聴講券の発送、応募多数の場合、抽選に漏れた方への通知のために)利用します。なお個人情報については(株)中国新聞アドが責任をもって管理し、第三者に開示しません。

臓器提供の意思表示に
ご協力ください。

臓器提供に関する意思是、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードの意思表示欄、臓器提供意思表示カードに記入・携帯するか、インターネットで登録しましょう。

公益
社団法人 日本臓器移植ネットワーク

臓器移植に関するお問い合わせ先 0120-78-1069

www.jotnw.or.jp

臓器移植

検索



[お問い合わせ] 運営事務局：中国新聞アド 広島市中区宝町5-28 TEL:082-247-6282 E-Mail:medical01@chu-ad.co.jp

第24回 臓器移植推進国民大会プログラム



司会進行
バーゲル・ルミ

13:30 開会・黙とう・主催者挨拶

13:40 広島県 高校生 スピーチコンテスト

13:55 厚生労働大臣感謝状贈呈式

14:20 演劇「Life ～つなぐ～」/ 広島県立広島皆実高等学校 演劇部

15:15 「臓器移植ってなに?」

臓器移植についてわかりやすくご説明いたします。

広島大学病院
消化器外科・移植外科 講師
井手 健太郎 先生

15:25 トークセッション

コーディネーター

テーマ 「臓器移植のことをもっと知ろう!!」

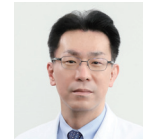
現在、国内で臓器移植を待っている人は約16,000人。そのうち移植を受けられる人は、わずか3%です。最後を迎えたとき、臓器を提供したい人から、臓器の移植を希望する人につないでいく「いのち」について専門家、臓器移植を受けた方、臓器提供を決断されたご家族、メディアの立場から『臓器移植のことをもっと知ろう!!』をテーマにディスカッションを行います。

参加者 ・テレビ新広島 報道部 報道副部長 / 石井 百恵 氏
・心臓移植者 / 森原 大紀 氏
・NPO法人グリーンリボン推進協会 理事 / 原田 泰輔 氏
・臓器提供されたご家族



県立広島病院
移植外科 主任部長
石本 達郎 先生

1988年広島大学医学部卒。《専門分野》移植・透析医療一般、外科一般 《資格》日本臨床腎移植学会腎移植専門医、日本移植学会移植認定医



広島大学病院
消化器外科・移植外科 講師
井手 健太郎 先生

1997年広島大学医学部卒。《専門分野》臓器移植、消化器外科、腎不全外科 《資格》日本移植学会移植認定医、日本臨床腎移植学会 腎移植専門医

16:15 表彰式 / 広島県高校生スピーチコンテスト

表彰式 / グリーンリボンブックカバーデザイン

感謝状 / 広島県立皆実高等学校 演劇部

16:25 HIPPYからの応援メッセージ動画



HIPPY

広島市安佐南区出身。応援ソング『君に捧げる応援歌』が若者から多くの支持を集めている。現在、広島の被爆伝承事業に取り組んでおり、「原爆の語り部 被爆体験者の証言の会」を毎月6日に広島で開催している。

16:30 閉会

第24回 臓器移植推進国民大会 広島県 高校生 スピーチコンテスト

この大会は、臓器移植についてみなさんと考える大会です。今回は初めて広島で開催します。県内の高校生のみなさんに『臓器移植を知ってもらうためには』をテーマとしてスピーチを募集します。みなさんの考えを伝えてみませんか。

スピーチテーマ

「臓器移植を知ってもらうためには」

みなさんは臓器移植に対してどう考えていますか？
また、臓器移植を周りの人知ってもらうためにどのような方法がいいと思いますか？
みなさんの提案をお聞かせください。
みなさんのスピーチが社会を変えるかもしれません。

参加資格 / 広島県内在学中の高校生 ※個人、団体の参加可

Webエントリー・スピーチ原稿提出期限 / 2023 9.25 mon



スピーチコンテスト
WEBエントリー
こちらから

臓器提供の意思表示にご協力ください。

臓器提供に関する意思は、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードの意思表示欄、臓器提供意思表示カードに記入・携帯するか、インターネットで登録しましょう。

公益 社団法人 日本臓器移植ネットワーク
臓器移植に関するお問い合わせ先 0120-78-1069 www.jotnw.or.jp 臓器移植 検索



厚生労働省発健生0926第5号

令和5年9月26日

公益社団法人日本医師会会長 殿

厚生労働事務次官

(公 印 省 略)

令和5年度臓器移植普及推進月間及び臓器移植推進国民大会
の実施について

標記について、別添1「臓器移植普及推進月間実施要綱」及び別添2「臓器移植推進国民大会概要」により実施することとなりましたので、格段の御配意をお願いいたします。

なお、この月間及び国民大会に対し、地方における貴下関係機関の御協力が得られますよう、特段の御配意を併せてお願い申し上げます。

厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課

移植医療対策推進室臓器移植係 武藏・板原

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電 話 03(3595)2256 (直通)

F A X 03(3593)6223

E-mail ishokuchousa@mhlw.go.jp

令和 5 年度臓器移植普及推進月間実施要綱

1 趣 旨

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみ、その回復が見込まれる人に対して行う医療で、臓器提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療である。このような移植医療の適正な実施に資することを目的として、「臓器の移植に関する法律」が平成 9 年 10 月に施行されて以来、脳死下及び心臓が停止した死後における臓器移植が逐次行われ、一定の実績を積み重ねてきているが、平成 22 年の改正法施行後においても臓器提供事例は、顕著な増加を示していない。

今後、臓器移植の一層の定着及び推進を図るためには、より多くの方々に臓器移植に対する理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただくことが極めて重要であることから、「臓器移植普及推進月間」を設け、広く国民に対して、普及啓発を行うものとする。

2 主 催（予定）

厚生労働省、各都道府県、（公社）日本医師会、（公社）日本臓器移植ネットワーク、（公財）日本腎臓財団、（公社）日本透析医会

3 後 援（予定）

文部科学省、日本放送協会、（一社）日本民間放送連盟、（一社）日本新聞協会、（公社）ACジャパン、（公財）健康・体力づくり事業財団、（公社）日本看護協会、（一社）全国腎臓病協議会、（一社）日本腎臓学会、（一社）日本透析医学会、（一社）日本移植学会、（公財）日本アイバンク協会、NPO 法人日本移植者協議会

4 実施期間

令和 5 年 10 月 1 日（日）から同月 31 日（火）まで

5 重点目標

- (1) 臓器不全の根治療法である臓器移植について、理解を深めていただくとともに、できるだけ多くの人々が臓器提供に関する意思表示を行っていただくよう広く国民に呼びかける。
- (2) 国民への啓発とあわせて、各地域においては、関係機関の協力により臓器移植体制の整備・強化を図る。
- (3) 健全な日常生活を営むために疾病予防の重要性を国民に認識してもらう。

6 推進月間の標語

「いのちへの優しさとおもいやり」

上記の他、関係団体において適宜定めるものとする。

通知文書・ポスター・チラシ等に本標語を記載する、テレビ・ラジオ等にて呼びかける際に本標語と併せて告知するなどの活用を推奨する。

7 実施行事等（予定）

(1) 臓器移植普及推進月間の周知

臓器移植普及推進月間を国民一般に周知させるため、ポスター・パンフレット等を作成し、関係団体などに配布する。

(2) 大会の開催等

ア. 臓器移植を推進するための全国民に向けた大会を開催する。

臓器移植推進国民大会（令和5年10月21日（土）広島県）

イ. 各地域において、月間の趣旨に沿った集会、講演会などを実施する。

集会、講演会などの実施においては、新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮した上で行う。

(3) 報道機関との連携

インターネット、ラジオ、新聞等報道機関の協力を得るとともに、都道府県広報紙、関係団体の機関紙の活用を図り、臓器移植推進に関する広報を実施する。

第24回臓器移植推進国民大会概要

1. 目的

臓器移植についての理解を深めるとともに、臓器移植に関する意思表示をしていただくよう呼びかけること等により、我が国における臓器移植の一層の定着推進を図る。

2. 主催（予定）

厚生労働省、広島県、（公社）日本臓器移植ネットワーク、（公財）日本腎臓財団、（公財）ひろしまドナーバンク

3. 後援（予定）

文部科学省、（公社）日本医師会、（公社）日本透析医会、日本放送協会、（一社）日本民間放送連盟、（一社）日本新聞協会、（公社）ACジャパン、（公財）健康・体力づくり事業財団、（公社）日本看護協会、（一社）全国腎臓病協議会、（一社）日本腎臓学会、（一社）日本透析医学会、（一社）日本移植学会、（公財）日本アイバンク協会、NPO 法人日本移植者協議会、NPO 法人腎臓サポート協会

4. 期日・会場

令和5年10月21日（土）

「広島県民文化センター」（広島県広島市）

5. 大会内容（予定）

- ・移植医療功労者および施設に対する感謝状贈呈、臓器提供をされた方に対する追悼
- ・特別ゲストによる講演 他